

弊社グループ会社従業員の新型コロナウイルス感染者の発生について

4月22日(金)、弊社グループ会社の首都高速道路サービス株式会社(本社:東京都中央区)が運営する飲食店舗「銀座 MUN」に勤務する従業員1名が、新型コロナウイルスのPCR検査で「陽性」であることが確認されました。

当該従業員については、直近で業務に従事しておらず、お客さまとの接触はありません。

現在、当該店舗は消毒作業が完了し、通常営業をおこなっております。

弊社では、日頃から店舗内の消毒など感染予防に努めており、引き続きお客さまや従業員の安全を最優先に考え、関係機関との連携を図り、必要な措置を講じてまいります。

1. 感染者の状況(4月26日(火) 14時時点)

4月18日(月)	休日
4月19日(火)	休日
4月20日(水)	休日 発熱
4月21日(木)	自宅待機 医療機関受診 PCR検査実施
4月22日(金)	自宅待機 「陽性」判明

2. 濃厚接触者および体調不良者など(4月26日(火) 14時時点)

・濃厚接触者については、現在保健所による調査中であり、指導に対して協力して対応してまいります。

3. 弊社の対応

・首都高グループでは、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに則って、日頃より業務従事中のマスク着用、定期的な手洗い、うがい、手指の消毒などの実施を徹底するとともに、倦怠感を感じたら躊躇なく休暇を取得するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、関係機関との連携を図り、引き続き必要な措置を適切に講じてまいります。